

咳がひどいとき



咳は、体の中に入った異物や病気の原因（病原体）を外に出そうとする防御反応です。したがって、無理に咳を止める必要はありません。

家庭で気をつけること

水分 を多めに与えましょう

加湿 部屋を加湿してあげましょう

鼻水の吸い取り

鼻水が原因で咳がでていることがあるので、入浴中や入浴直後に鼻水を吸い取ると、効果的な場合があります

はちみつ

1歳以上であれば、スプーン1さじのはちみつを飲ませると、効果的な場合があります。
咳がひどいときや寝る前に飲ませ、そのあとに歯みがきをしましょう。



市販薬について

市販薬（咳止め薬や総合感冒薬）には、子どもには危険性のあるものも含まれます。
6歳未満には飲ませないようにしましょう。

こんなときは 受診を

- + 呼吸が苦しそうなとき、ゼイゼイしているとき
- + 咳がひどくて、眠れないとき、哺乳ができないとき、くり返し吐いているとき
- + 何かを口にしたらあとから、むせこんで咳が続くとき
- + 2週間以上、咳がよくなっていかないとき



神戸百年記念病院 附属

すこやかクリニック

文献：医歯薬出版株式会社
「ママ&パパにつたえたい
子どもの病気ホームケアガイド」より